

団体名：ばあばら

活動地域：杉並区

助成額：49,995 円

【当初の目的に対しての結果】

親支援としての相談事業、子ども支援として安心安全な居場所をつくり、家庭的雰囲気の中、手料理で食育を通して成長発達休息の場を提供しています。また、世帯支援としてのフードパントリーは、住宅事情に鑑み、完全個別配送型で米、果実、菓子、成長に合わせた絵本や本等々を配布しました。また、緊急支援としてのSOSパントリーは今年度も生じました。子ども食堂は、近隣学区の子育て世帯にとって安心安全な居場所であり、温かい手料理、勉強できる環境、リラックスして過ごせる場を提供しています。

今年度は諸物価高騰により、設立以来最大の赤字運営となりました。同時に、困窮世帯は増加しており、区役所や社会福祉協議会からの紹介でフードパントリーの申込が増えています。そのため、今年度は遠足、社会見学、近隣子ども食堂との合同スポーツ大会は実施できませんでした。

【組合員へのメッセージ】

子ども食堂活動へのご理解とご支援に心より感謝申し上げます。お陰様で、2025 年度は助成金額が増額となり、とても心丈夫です。

安心安全な食品は、手の届きにくい価格であるため、品物でいただけることにも助かっています。一番人気は、「めぐみ米豚ローステキ・カツ用筋切り済」で作る豚カツです。筋切り済なのでほとんど食品に触れることなく衛生的に調理でき、1人1枚、ペろりと平らげます。卵アレルギーの子ども分は一番最初に卵除去の衣で揚げています。二番目に人気があるのは、「八千代黒牛と霧島黒豚の合びき肉 バラ凍結」で作るハンバーグです。市販品とは全く旨味が異なることを子どもたちは嗅覚と味覚で知っています。クリームシチューやホワイトソース等用途多様な「生協バター（加塩）」は、商品案内に掲載される回が限られているため、毎年年度はじめにまとめて申請し、冷凍庫の引出しで保管して使っており、ちょうど3月に空になります。八千代牛乳とフルーツサポートで作るシェイクは定番になりました。ピュアな味覚に安心安全な食品を提供できることは食育であり、未来の組合員拡大につながる活動にもなっていると感じています。